

Mizuho Daily Market Report

2024/11/28

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.94	151.09	▲1.99	▲4.35
EUR	1.0500	1.0566	+0.0077	+0.0022
AUD	0.6487	0.6497	+0.0022	▲0.0009
SGD	1.3446	1.3404	▲0.0063	▲0.0026
CNY	7.2513	7.2452	▲0.0050	▲0.0003
MYR	4.4443	4.4438	▲0.0140	▲0.0275
THB	34.64	34.59	▲0.12	▲0.13
IDR	15934	15930	+0	+65
PHP	58.72	58.72	▲0.28	▲0.20
INR	84.44	84.45	+0.12	+0.04
VND	25396	25387	▲26	▲29

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.263%	▲4.3 bp	▲14.7 bp
日本(10年)	1.071%	▲0.1 bp	▲0.6 bp
ユーロ圏(10年)	2.160%	▲2.7 bp	▲19.1 bp
オーストラリア(5年)	4.046%	▲2.2 bp	▲12.8 bp
シンガポール(5年)	2.798%	+0.8 bp	▲0.5 bp
中国(5年)	1.697%	▲0.3 bp	▲1.4 bp
マレーシア(5年)	3.604%	+0.4 bp	+0.0 bp
タイ(5年)	2.130%	▲2.6 bp	▲5.9 bp
インドネシア(5年)	6.816%	+0.0 bp	+10.2 bp
フィリピン(5年)	5.829%	+0.4 bp	+4.9 bp
インド(5年)	6.777%	▲2.0 bp	▲1.2 bp
ベトナム(5年)	2.070%	+0.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,722.06	▲0.3%	+3.0%
N225(日本)	38,134.97	▲0.8%	▲0.6%
STOXX50(ユーロ圏)	4,733.15	▲0.6%	+0.1%
ASX(オーストラリア)	4,514.10	+0.2%	+2.2%
FTSTI(シンガポール)	3,708.09	▲0.1%	▲0.9%
SSEC(中国)	3,309.78	+1.5%	▲1.7%
SENSEX(インド)	80,234.08	+0.3%	+3.4%
JKSE(インドネシア)	7,245.89	+0.0%	+0.9%
KLSE(マレーシア)	1,604.25	+0.1%	+0.4%
PSE(フィリピン)	6,702.59	▲1.5%	▲3.9%
SETI(タイ)	1,430.40	▲0.5%	▲2.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,241.97	▲0.0%	+2.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	286.72	▲0.5%	+0.2%
金	2,636.02	+0.1%	▲0.6%
原油(WTI)	68.72	▲0.1%	▲0.2%
銅	8,884.13	+0.0%	▲0.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.80	—	153.00
EUR/USD	1.0420	—	1.0650
AUD/USD	0.6435	—	0.6550
USD/SGD	1.3340	—	1.3530
USD/CNY	7.2360	—	7.2990
USD/MYR	4.4100	—	4.4730
USD/THB	34.30	—	35.15
USD/IDR	15800	—	15950
USD/PHP	58.55	—	58.95
USD/INR	83.45	—	84.60
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は152円台後半でオープン。公示仲値決定のタイミングにかけ153円台に乗せる場面も見られたが、トランプ氏による関税政策への警戒感に加え翌日に米国休日を控えたポジション調整の動きもあってか、その後は軟調に推移。上値を切り下げ、152円台前半で海外時間へ渡った。

アジア通貨は下落後反発。アジア時間午前にはトランプ氏による関税政策への警戒感からアジア通貨は軟調に推移。人民元は7.27台を試す展開となったが、上げけせずに押し戻されると午後にかけては下落幅を縮小。他のアジア通貨もこの動きに連れてアジア時間引けにかけては下落幅を縮小させた。

海外市場のドル円は欧州時間、トランプ氏当選後のドル高の流れに調整が入り151円台前半まで下落し米州時間へ。米州時間朝方は米GDP価格指数が予想を上回ったことから一旦151円台半ばまで戻すものの、同時に発表された米新規失業保険申請件数がほぼ予想と一致する一方、引き続き失業保険継続受給者数が徐々に上昇傾向にあることが確認され、その後も月末の債券買いのフローもあり、米金利が低下する展開に151円近辺まで反落する。続いて発表の10月PCE価格指数が予想と一致し、ドル円の反応は限定的となった。その後は、円のショートカバーが一服しドル円は一時151円台後半まで戻すも、同水準で上値を抑えられると150円台半ばまで反落する。引けにかけてはサックスギピングを前に、徐々に市場参加者数が減少する中、調整から151円台前半まで戻しクローズした。

【金利】

前営業日の米債利回りは低下。GDP改定値で個人消費の伸びが下方修正されたこと受け、12月FOMC会合での利下げ期待が高まり金利は低下した。

【予想】

本日のドル円は上値重い展開を予想。本日は米国休日となり大きな値幅は想定し難いものの、昨日からの流れを受け、米利下げ期待が高まっていること、リスク回避的な動き等からドル円は上値重い展開となるか。

【本日の予定】

(日本) 輪番 3-5y、5-10y、10-25y
(アジア) 11月 NZ ANZ企業活動見通し / ANZ企業景況感
(アジア) 3Q 豪 民間設備投資
(アジア) 韓国 金融政策会合
(欧州) 11月 ユーロ圏 景況感 / 消費者信頼感(確) / サービス業信頼感指数 / 鉱工業信頼感指数
(欧州) 11月 伊 景況感指数 / 消費者信頼感指数 / 製造業信頼感指数
(欧州) 11月 独 CPI(速)
(欧州) 伊 国債入札(5Y、10Y)
(米国) 休場 感謝祭